# 平成29年度 行政評価事業別シート

		実計対象	□ 評価対象	■ 第	折規 □	完了	事業 □	ゼロ予算事	業 🗆	担当者	渡辺 勉
		全体計画				経費	Z分 <mark></mark>	_		内線	3416
事務	事業名	4171	市単治山事業								
所	属	150100	産業振興部・原	農林課							
施	策	05012200	森林の多面的	機能の維持	寺保全とま	<b>共生</b>					
予算	会計	01	一般会計								
科目	科目	060301	農林水産業費	• 林業費	• 林業振興	興費					
17 11	事業	030000	市単治山事業								
事業	目的						事業概	要・効果			
Ś	災害等に	こよる保安	マ林以外の森林(	刀被害を闘	最少限に、	くい	保多	林以外の民	与林等の	D被災箇所	を早期に保全するこ
1	Lめる						٤١:	より、森林の	の公益的	り機能を発	揮できる。

## PLAN-DO

## 年度実績及び予定

1 1000 1 1000 1 100	
平成27年度 実績	平成28年度 実績
該当なし	該当なし
平成29年度 予定	平成30年度 予定
坂田山遊歩道崩落法留杭柵設置工事	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	無し						
算 式						単位	
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標						
日保旭	実 績						
指標選定							
の理由							
最終年度							
目標の根拠							
指 標 名							
算 式						単位	
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標						
	実 績						
指標選定							
の理由							
最終年度							
目標の根拠							
指標名							
算 式						単位	
年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標						
	実 績						
指標選定							
の理由							
最終年度							
日標の根拠							

**事業費** (単位:千円)

		平成28年度	平成29年度
		決  算	予  算
事業費		0	1,000
	国庫支出金	0	0
特定	都道府県支出金	0	0
財 源	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	1,000
人員数	正規職員	0. 1	0. 1
(人)	嘱託職員	0. 1	0. 1
	臨時職員	0.0	0.0
	正規職員	721. 9	721. 9
人員	嘱託職員	275. 5	275. 5
コスト	臨時職員	0.0	0.0
	計	997. 4	997. 4
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		997. 4	1, 997. 4

(単位:千円)

平成28年度決算 事業費の内訳						
<u></u> 主な節	金額	内容				
8節 報償費	0					
11節 需用費	0					
13節 委託費	0					
15節 工事請負費	0					
19節 負担金補助及び交付金	0					
その他	0					

(単位:千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳					
主な節	金額	内容			
8節 報償費	0				
11節 需用費	0				
13節 委託費	0				
15節 工事請負費	1, 000	臥竜山遊歩道崩落法留杭柵設置工事(予定) 			
19節 負担金補助及び交付金	0				
その他	0				

#### CHECK

	個別評価						
項目	評価観点	評価内容					
必要性	・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか	高い					
評 価 コメント	自然災害を未然に防ぐため法面柵設置等の対応が必要						
有効性	・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか	普通					
評 価 コメント	同上						
効 率 性	<ul><li>・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li><li>・効率性向上に努めているか</li><li>・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li></ul>	変わらない					
評 価コメント	国。県の補助事業を活用し危険個所の改善に努める						

振り返り	(決算年度の	取組み課題

災害復旧等、事業の対象となる箇所がなかった

内部評価【二次】 4頁

## ACTION

1次評価 2次評価

**************************************
<mark>  次年度以降の方向性</mark> │ 総合計画に沿って継続 <mark> </mark>
総合評価コメント 2次評価コメント
今年度は実施がなかったが、引き続き必要箇所の整備 を行う。 実施するなどし、復旧のみではなく予防のための整備 も検討する必要がある。

### 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	